

# 相模原市文化財年報

令和6年度の成果



相模原市教育委員会

# 目 次

## 第 I 章 文化財の保存と管理

- 1 文化財保護審議会 . . . . . 1
- 2 文化財保存活用地域計画作成検討協議会 . . . . . 2
- 3 文化財の保存 . . . . . 2
  - (1) 旧青柳寺庫裡の保存整備 (2) 国登録有形文化財旧中村家住宅の修繕
  - (3) 国登録有形文化財旧笹野家住宅・長屋門の修繕 (4) 伝統行事・民俗芸能等の継承支援
- 4 文化財の管理 . . . . . 4
  - (1) 相模原市古民家園の管理 (2) 史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理 (3) 史跡勝坂遺跡公園の管理
  - (4) 旧中村家住宅の管理 (5) 小原宿本陣の管理 (6) 埋蔵文化財整理室の管理 (7) 防災訓練
  - (8) 史跡などの除草・清掃 (9) 旧笹野家住宅の除草・清掃 (10) 天然記念物の保護管理 (11) 文化財説明板の設置等

## 第 II 章 文化財の調査

- 1 文化財の調査 . . . . . 9
  - (1) 上矢部薬師堂の調査 (2) 旧陸軍通信学校関連文化財群の調査 (3) 城山の注連縄づくりの調査
- 2 埋蔵文化財の調査 . . . . . 9
  - (1) 調査件数など (2) 調査概要 (発掘調査) (3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧
- 3 津久井城跡の調査 . . . . . 17

## 第 III 章 文化財の普及と活用

- 1 民俗芸能大会と文化財展 . . . . . 19
  - (1) 第 45 回相模原市民俗芸能大会 (2) 第 48 回相模原市文化財展
- 2 相模原市古民家園事業 . . . . . 20
  - (1) 五月人形と鯉のぼり (2) 七夕飾り (3) ひな飾り (4) 古民家園保存・普及事業
- 3 旧石器ハテナ館普及事業 . . . . . 21
  - (1) 講演会 (2) 講座 (3) イベント (4) 特別展示「今月はこの逸品！考古市宝展」(5) 月替り体験教室
  - (6) 通年体験教室 (7) 出張授業
- 4 史跡勝坂遺跡公園事業 . . . . . 23
  - (1) 令和 6 年度の勝坂遺跡縄文まつり (2) 勝坂遺跡活用事業
- 5 文化財建造物ユニークベニュー事業 . . . . . 24
  - (1) 小原宿本陣×ハワイアン (2) 文化財建造物×写真 (3) 相模原市立博物館
- 6 文化財調査・普及員の活動 . . . . . 25
  - (1) 教育委員会主催事業への参加 (2) 調査・普及員の自主活動 (3) 埋蔵文化財出土品整理作業市民協働事業への参加
- 7 文化財保護団体の活動 . . . . . 26
  - (1) 相模原市民俗芸能保存協会 (2) 相模原市文化財研究協議会
- 8 その他の主な普及事業 . . . . . 26
  - (1) 文化財保護ポスター展 (2) 文化財ホームページ等の充実 (3) 文化財×博物館連携事業
  - (4) 自治体間連携事業 (5) 講師派遣 (6) 発掘調査現地説明会 (7) 教育委員会共済後援名義使用
- 9 ボランティア参加者数一覧 . . . . . 32

## 付 表

- 1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳 2 指定・登録文化財一覧 3 補助金・奨励金交付一覧 4 刊行物一覧

## 例 言

- 1 本書は、相模原市教育委員会教育局生涯学習部文化財保護課が、令和 5 年度に実施した文化財保護事業の概要をまとめた。

- 2 本書の編集は、相模原市教育委員会（文化財課）が行った。
- 3 文中の敬称は省略した。

#### 表紙写真

コロナ禍を経て5年ぶりに開催した「勝坂遺跡縄文まつり」の様子（令和6年11月16日（土））

# 第 I 章 文化財の保存と管理

## 1 文化財保護審議会

相模原市文化財の保存及び活用に関する条例（平成12年10月1日施行、平成19年3月11日改正）に基づき設置しました。審議会委員の定数は15人以内で、学識経験者を教育委員会が委嘱します（任期は2年間）。

同審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査・審議し、その結果を答申し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議します。

### 文化財保護審議会の開催経過

○開催日 令和6年7月18日

- 1 相模原市文化財保存活用地域計画の本文について
- 2 教育委員会文化財調査事業について
- 3 天然記念物の指定等の在り方検討について
- 4 その他

○開催日 令和6年10月23日

- 1 相模原市文化財保存活用地域計画の本文について
- 2 その他

○開催日 令和7年3月20日

- 1 相模原市文化財保存活用地域計画の答申について
- 2 その他

### 相模原市文化財保護審議会 \*五十音順

○任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日

氏名	専門分野	所属等
薄井 和男	中世美術史（彫刻）	元神奈川県立歴史博物館館長
内川 隆志	日本考古学	國學院大學教授
海老澤 模奈人	建築史（近代建築史）	東京工芸大学教授
大崎 綾子	日本刺繍史、染織文化財（保存修復）	女子美術大学教授
鹿野 陽子	造園学（景観）	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
神崎 直美	日本近世史	城西大学教授
萩谷 宏	地球科学（地質学・岩石学・地球史）	東京都市大学准教授
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学教授
宮本 太	植物分類・生態学	東京農業大学教授
山崎 祐子	民俗学	一般財団法人宮本記念財団理事
山田 正法	郷土史	元相模湖町文化財保護委員
山本 雅子	発生学、解剖学（動物）	会長、麻布大学名誉教授

○任期：令和6年10月1日～令和8年9月30日

氏名	専門分野	所属等
薄井 和男	中世美術史（彫刻）	元神奈川県立歴史博物館館長
内川 隆志	日本考古学	國學院大學教授
海老澤 模奈人	建築史（近代建築史）	東京工芸大学教授
鹿野 陽子	造園学（景観）	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
神崎 直美	日本近世史	城西大学教授
中島 彩花	日本美術史	女子美術大学特命助教
萩谷 宏	地球科学（地質学・岩石学・地球史）	東京都市大学准教授
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学教授

宮本 太	植物分類・生態学	東京農業大学教授
山崎 祐子	民俗学	一般財団法人宮本記念財団理事
山田 正法	郷土史	元相模湖町文化財保護委員
山本 雅子	発生学、解剖学(動物)	会長、麻布大学名誉教授

## 2 文化財保存活用地域計画作成検討協議会

相模原市文化財保存活用地域計画作成検討協議会設置要綱（令和5年4月1日施行）に基づき、令和5年度に新たに設置しました。協議会構成員の定数は17人以内で、学識経験者、文化財保存活用団体、文化財所有者、地域振興団体、観光振興団体、公募市民、神奈川県教育委員会と市によって構成されています。

同協議会及び文化財保護審議会において、文化財保護法に基づく文化財保存活用地域計画の内容について検討を行っています。

### 文化財保存活用地域計画作成検討協議会の開催経過

○開催日 令和6年7月23日

- 1 相模原市文化財保存活用地域計画の本文について
  - (1) 序章～第3章の前回からの修正状況について
  - (2) 課題－方針－措置の全体概要について
  - (3) 第7章（防災・防犯）、第8章（推進体制）の本文案について

○開催日 令和6年10月28日

- 1 相模原市文化財保存活用地域計画の本文について
  - (1) 序章～第3・7・8章の修正点の確認
  - (2) 第4章（将来像と基本方針）、第5章（一体的・総合的な保存活用）、第6章（保存活用の取り組み）の本文検討

○開催日 令和7年3月11日

- 1 相模原市文化財保存活用地域計画の本文について

## 3 文化財の保存

### (1) 旧青柳寺庫裡の保存整備

県指定重要文化財旧青柳寺庫裡では、令和6年度指定文化財保存修理等補助金（県指定重要文化財 旧青柳寺庫裡 建造物保存修理事業）の交付決定を受け、経年劣化の進んだカマド・囲炉裏・建具（板戸）の修繕を行いました。



カマド（修繕後）



囲炉裏（修繕後）

## (2) 国登録有形文化財 旧中村家住宅の修繕

○稲荷社

附属建物である稲荷社について、屋根の鳥舎（とりぶすま）に欠損が確認され、雨漏りにより建造物本体への影響が危惧されることから防水等の修繕をしました。



## (3) 国登録有形文化財 旧笹野家住宅・長屋門の修繕

○旧笹野家住宅主屋

台風10号による暴風雨により脱落した庇の桁材及び剥がれた軒天井板等を修繕しました。



○旧笹野家長屋門

雨漏りにより腐食した屋根材の洞差し・出し桁の一部を補強し、支え柱を設置する修繕をしました。



## (4) 伝統行事・民俗芸能等の継承支援

相模原市地域文化財活用事業実行委員会を組織し、市内の伝統行事継承団体の支援を行いました。

会長 八木 亨

構成団体 7団体

又野自治会、自治会法人大沢自治会、奈良井自治会、上磯部はやし保存会、城山町祭囃子連絡協議会、藤野歌舞伎保存会、相模の大凧文化保存会

関連する伝統行事

又野八幡神社祭礼、中野神社祭禮、磯部八幡宮祭礼、川尻八幡宮祭礼、藤野の村歌舞伎、相模の大凧揚げ

**相模原市文化財を活用した地域文化財総合活用推進事業（交付決定額：6,035千円）**

事業番号	保存会名	民俗芸能	内容
1	又野自治会	祭り囃子	用具修理（山車）
2	自治会法人大沢自治会	祭り囃子	用具修理（山車）
3	奈良井自治会	祭り囃子	用具修理（太鼓）
4	上磯部はやし保存会	祭り囃子	用具修理（太鼓、パチ）
5	城山町祭囃子連絡協議会	祭り囃子	用具修理（山車、衣装、面ほか）
6	藤野歌舞伎保存会	村歌舞伎	後継者養成（演技指導、講師謝礼、旅費）
7	相模の大凧文化保存会	相模の大凧揚げ	記録作成・情報整備（記録映像作成）

相模の大凧補助事業

相模原市指定無形民俗文化財の相模の大凧揚げについて、

記録作成・情報整備（記録映像作成）事業に対し市の補助金を交付しました。



成果品（記録映像）

## 4 文化財の管理

### （1）相模原市古民家園の管理

開園時間 午前9時30分～午後4時30分（ただし7月、8月は午後5時30分まで）

休園日 12月28日～1月3日

入園料 無料

所在地 相模原市緑区大島3853-8 相模川自然の村公園内

建築年代 18世紀初期

規模 桁行10間半、梁間5間、木造1階

屋根 茅葺寄棟造（土間側入母屋造）

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原し、平成10年4月に開園しました。



### （2）史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理

開園・開館時間 4月～10月 午前9時～午後6時（公園は午前8時30分開園）

11月～3月 午前9時～午後5時（公園は午前8時30分開園）

休園・休館日 12月29日～1月3日

入園・入館料 無料

所在地 相模原市中央区田名塩田3-23-11

史跡田名向原遺跡は、平成9年3月に後期旧石器時代の住居状遺構が発見され、学術的な価値だけではなく、希少な遺跡であることから、遺構の現状保存を図り、活用されることとなりました。

平成11年1月28日には国の史跡指定を受け、平成19年3月31日に住居状遺構などを復元した遺跡公園として開園しました。

また、平成21年4月1日には、遺跡のガイダンス及び体験学習などを目的とした史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館（愛称：旧石器ハテナ館）が開館しました。



旧石器ハテナ館

#### ア 遺跡公園の面積と復元遺構などの概要

○総面積8,218㎡（国指定史跡部分730.45㎡含む）

○住居状遺構（復元）

○谷原12号墳（復元）、同13、14号墳（平面表示）

○地層・黒曜石展示パネル ○ローム層・礫層パネル

#### イ 旧石器ハテナ館の面積と施設

○延床面積 621.61㎡ ○建物の構造 鉄骨造平屋建

○施設の構成 展示室216.01㎡、実習・講習室95.40㎡



住居状遺構（復元）

#### ウ 入館者への説明

入館者のうち、希望者に対して学習指導員及び文化財ボランティアである田名向原遺跡案内・普及事業実行委員会が案内解説を実施しました。

### (3) 史跡勝坂遺跡公園の管理

管理棟開放日 水～日曜日（12月29日～1月3日を除く）

月・火曜日が祝日と重複の場合は開放日

管理棟開放時間 午前9時～午後4時

トイレ開放時間 午前9時～午後4時

入園料 無料

所在地 相模原市南区磯部1780外

勝坂遺跡は、縄文時代中期（約5,000年前）の大集落跡です。大正15（1926）年、おおやまかしわ大山 柏 によって発見された土器は、がめんにとって装飾的な文様や顔面把手（顔を表現した取っ手）などによって注目を浴び、後に「勝坂式土器」として、縄文時代中期の目安とされました。

現在は勝坂遺跡D区を史跡公園として整備し、復元住居2棟と敷石住居のレプリカなどを展示しています。勝坂遺跡A区では勝坂式土器発見の地として説明板を設置しています。

### 遺跡公園の面積と復元遺構等の整備概要

- 面積 19,921㎡
- 竪穴住居（復元） 2棟（土葺・笹葺）
- 竪穴住居廃絶後の窪地 3箇所
- 敷石住居のレプリカ1基
- 縄文生活林や緩衝植栽
- 園路・説明板・テーブルベンチ等
- 管理棟・トイレ



### (4) 旧中村家住宅の管理

- 開館時間 午前9時30分～午後4時
- 休館日 月～水曜日（但し祝日は開館）  
12月29日～1月7日
- 入館料 無料
- 所在地 相模原市南区磯部1734
- 建築年代 19世紀中頃
- 概要 主屋：木造 2階建 延床面積 420㎡  
長屋門：木造 平屋建 床面積 88㎡



幕末の擬洋風建築である「旧中村家住宅」は、国登録文化財に登録されています。

平成21年度に所有者から寄贈を受け、平成22年4月から一部を公開しました。

### (5) 小原宿本陣の管理

- 開館時間 午前9時30分～午後4時  
(入館は午後3時30分まで)
- 休館日 月曜日（但し祝日の場合は直後の平日に振替）  
12月29日～1月4日
- 入館料 無料
- 所在地 相模原市緑区小原698番1
- 建築年代 19世紀初期
- 規模 桁行13間 梁行7間
- 屋根 茅葺 銅板葺覆い 西面入母屋造 東面兜造



神奈川県指定重要文化財「小原宿本陣」を平成6年から公開しました。

各施設の入館者数

年 月	相模原市古民家園		旧石器ハテナ館		旧中村家住宅		小原宿本陣	
	開園 日数	入園者数	開館 日数	入館者数	開園 日数	入園者数	開園 日数	入園者数
令和6年4月	30	2,517	30	708	17	43	26	515
令和6年5月	31	2,589	31	1,062	19	112	26	697
令和6年6月	30	1,942	30	1,661	18	57	26	667
令和6年7月	31	1,767	31	961	17	33	26	360
令和6年8月	29	1,505	31	1,251	18	21	25	425
令和6年9月	29	1,238	30	723	19	51	26	339
令和6年10月	31	1,032	31	2,254	18	94	26	706
令和6年11月	30	1,461	30	923	19	266	26	1,895
令和6年12月	27	1,070	28	638	16	51	24	648
令和7年1月	28	993	28	674	15	44	23	472
令和7年2月	28	2,148	28	1,228	18	72	25	633
令和7年3月	31	2,203	31	864	18	82	27	690
令和6年度計	355	20,465	359	12,947	212	926	306	8,047
開園からの累計	9,036	919,509	—	389,335	3056	21,583	—	218,237

(6) 埋蔵文化財整理室の運営

平成26年度から、埋蔵文化財の収蔵を行う暫定施設として「埋蔵文化財整理室」（緑区与瀬234）を設置し、文化財保護課で管理を行っています。

収蔵点数 令和7年3月31日現在の保管数

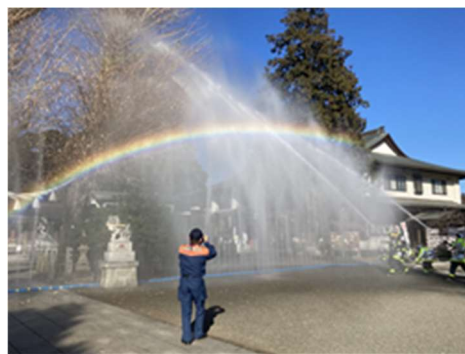
合計 1084箱

(7) 防災訓練

文化庁・消防庁が主唱する「第71回文化財防火デー」の実施に伴い、市消防局と協力して関連事業を実施しました。

期 日 令和7年1月22日（水）

実施内容 文化財管理者への通知、ポスター掲示、  
消防訓練の実施（亀ヶ池八幡宮）



(8) 史跡などの除草・清掃

史跡などを管理するため、史跡勝坂遺跡、史跡田名向原遺跡、  
史跡川尻石器時代遺跡、史跡寸沢嵐石器時代遺跡、烏山領制札場跡、  
新戸の一里塚、相模野基線北端点、上矢部土塁、城山の下馬梅、  
溝口桂巖ゆかりの地、大島中ノ郷のヤツボにおいて清掃や除草、剪定を実施しました。



### (9) 旧笹野家住宅の除草・清掃

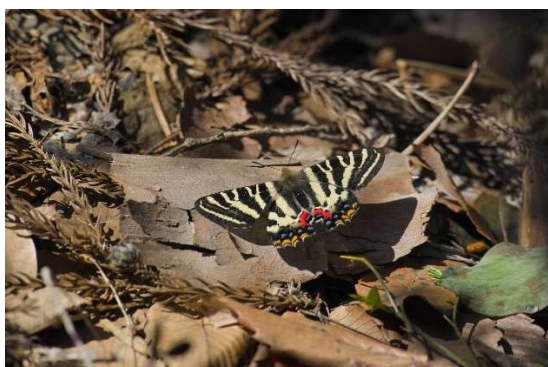
旧笹野家住宅の屋敷地を保存管理するため、地域住民を中心とする任意団体に委託し、主屋内部の清掃や屋敷地の除草、剪定を実施しました。



### (10) 天然記念物の保護管理

県指定天然記念物「ギフチョウとその生息地」（所在地：相模原市緑区（旧藤野町域））について、市民団体「しのぼらギフチョウの会」による保全活動に参加するとともに、県・県警・市・市民団体による官民合同パトロールに参画し、不法捕獲等に対する監視活動を行いました。

また、県指定天然記念物「キマダラルリツバメとその生息地」（所在地：相模原市緑区（旧藤野町域））について、市民団体「佐野川キマダラルリツバメ保存会」による調査に参加しました。



ギフチョウ



キマダラルリツバメ

### (11) 文化財説明板の設置等

平成20年4月1日付けで相模原市指定文化財に指定された八幡神社の銅造聖観音菩薩立像について、新しく説明板を設置しました。原当麻駅西口に設置している、原当麻駅西口周辺文化財案内板では、説明板のプレートの張替えを行いました。



八幡神社（銅造聖観音菩薩立像）説明板



原当麻駅西口周辺文化財案内板

## 第Ⅱ章 文化財の調査

### 1 文化財の調査

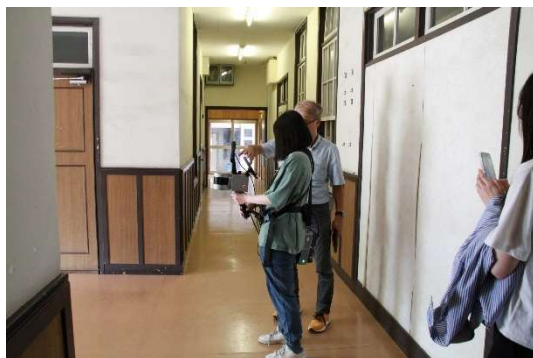
#### (1) 上矢部薬師堂の調査

上矢部薬師堂の本尊は木造薬師如来坐像を中尊に、日光・月光菩薩立像を脇侍とした薬師三尊像です。本尊は秘仏とされ、33年に一度の本開帳と、その後の17年目に中開帳により開扉され、追善供養の法要が継承されてきました。令和6年10月13日が本開帳になるため、地域で組織する薬師如来本開帳運営委員会と連携し、薬師堂の建造物、仏像、本開帳法要、石仏などの総合的な調査を実施しました。なお、調査は相模原市文化財保護審議会の薄井委員（彫刻専門）と共同で実施しました。



#### (2) 旧陸軍通信学校関連文化財群の調査

相模女子大学内に残る軍都相模原を語る近代遺産である旧陸軍通信学校将校集会所とその前面に設けられたフランス式庭園は市登録文化財に登録されています。同校の学園整備事業が計画されており、文化財登録時含めて文化財としての詳細な調査が十分実施されていないことから、記録作成の調査を実施しました。なお、調査は相模原市文化財保護審議会の海老澤委員（建造物専門：東京工芸大学）と東京工芸大学の内田孝幸教授と共同で実施しました。



#### (3) 城山の注連縄づくりの調査

川尻八幡宮に張られる大注連縄は、50年前から川尻八幡宮のほか、鎌倉の鶴岡八幡宮にも奉納されています。現在は氏子以外の地域の人々も含めて保存会へと発展し、毎年12月上旬に川尻八幡宮境内で注連縄づくりが行われ、地域の伝統行事として継承されています。市の指定・登録無形民俗文化財に向けて記録作成による民俗調査を実施しました。



### 2 埋蔵文化財の調査

#### (1) 調査件数など

文化財保護課では周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等による土木工事が計画されている場合、事業者の

依頼に基づき事業地の分布調査や試掘・確認調査を実施しています。また、土木工事が埋蔵文化財に影響を及ぼす場合は、記録保存のための発掘調査や工事中の立会などを事業者に指導しています。

#### ア 埋蔵文化財事務処理件数

窓口事前照会件数	1,733件			
開発事前協議回答数	64件			
土木工事等の発掘届出・通知数	法93条	639件	発掘調査	2件
			工事立会	297件
			慎重工事	339件
			緊急工事	0件
			その他注意	1件
	法94条	160件	発掘調査	0件
			工事立会	147件
			慎重工事	13件
			その他注意	0件
発掘調査届出・報告数	法92条	5件		
	法99条	2件		

#### イ 開発などに伴う調査件数

本発掘調査	9件	民間事業	7件
		公共事業(県)	0件
		公共事業(市)	2件
試掘・確認調査	54件	民間事業	51件
		公共事業	3件
工事立会	307件	民間事業	202件
		公共事業	105件

#### ウ 埋蔵物の監査・文化財認定件数

本発掘調査	民間調査組織によるもの	6件
	市教育委員会によるもの	2件
学術調査		0件
試掘・確認調査	民間調査組織によるもの	0件
	市教育委員会によるもの	25件

#### エ 保存目的の調査

1件 津久井城跡城坂曲輪群南地点7号曲輪

#### オ 学術調査

0件

### (2) 調査概要(発掘調査)

#### ア 当麻亀形遺跡第3地点 (No.189・192遺跡)

遺跡の種類 集落跡  
 遺跡の時期 縄文、古墳、奈良～平安、中世、近世  
 調査期間 令和6年5月13日～令和6年6月7日  
 所在地 相模原市南区当麻583番2  
 調査機関 国際文化財株式会社  
 調査担当者 田口 雄一  
 調査面積 58.45㎡  
 調査原因 その他工事(携帯電話基地局)



発見遺構 古墳：住居址1、土坑2  
 中世～近世：土坑3、溝1  
 時期不明：土坑2、ピット7

出土遺物 縄文：石器  
 古墳：土師器、須恵器  
 中世：かわらけ  
 中世～近世：陶器、金属製品

遺物の一時保管 国際文化財株式会社

イ 鳥屋谷戸遺跡B地区 (No.4 0 1 遺跡)

遺跡の種類 散布地・集落跡

遺跡の時期 旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、近世

調査期間 令和6年10月1日～令和7年6月17日予定

所在地 相模原市緑区鳥屋1 2 4 3 番ほか

調査機関 国際文化財株式会社

調査担当者 萩澤 太郎

調査面積 8 7 4 2 m<sup>2</sup>予定

調査原因 鉄道

発見遺構 調査中

出土遺物 調査中

遺物の一時保管 国際文化財株式会社



ウ 磯部六反遺跡 (2 2 7 遺跡)

遺跡の種類 散布地

遺跡の時期 旧石器、縄文

調査期間 令和6年10月23日～令和6年11月18日

所在地 相模原市南区磯部字六反1 9 4 7 番

調査機関 有限会社吾妻考古学研究所

調査担当者 碓井 三子

調査面積 6 2 m<sup>2</sup>

調査原因 宅地造成

発見遺構 縄文：配石2、集石2、土坑1

出土遺物 縄文：土器、石器

遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所



エ 津久井城跡城坂曲輪群南地点7号曲輪 (No.2 4 8 遺跡)

遺跡の種類	城館跡・散布地
遺跡の時期	旧石器、縄文、弥生、古墳、奈良～平安、中世、近世
調査期間	令和6年11月5日～令和6年12月6日
所在地	相模原市緑区根小屋318番外
調査機関	相模原市教育委員会、公益社団法人神奈川県公園協会
調査担当者	永野 博美、矢部 亮司 (市教委文化財保護課) 長澤 有史 (市教委博物館) 野口 浩史 ( (公財) 神奈川県公園協会)
調査面積	4.2㎡
調査原因	保存目的
発見遺構	中世～近世：造成面3、
出土遺物	縄文：土器 中世：かわらけ、瓦質土器、陶器、鉄製品、鉄滓、石製品 近世：陶器、磁器
遺物の一時保管	相模原市教育委員会



オ 田名金山遺跡第2地点 (No.1 3 8 遺跡)

遺跡の種類	集落跡
遺跡の時期	縄文、奈良～平安、中世、近世
調査期間	令和6年12月9日～令和6年12月23日
所在地	相模原市中央区田名金山5290番外
調査機関	相模原市教育委員会
調査担当者	永野 博美、江川 真澄
調査面積	5.8㎡
調査原因	店舗
発見遺構	縄文：住居址2、土器集中部2 平安：住居址3ピット3
出土遺物	縄文：土器、石器 奈良～平安：土師器、須恵器
遺物の一時保管	相模原市教育委員会



カ 田名坂上遺跡第11地点 (No.1 4 0 遺跡)

遺跡の種類	集落跡
遺跡の時期	旧石器、縄文、古墳、奈良～平安、中世、近世
調査期間	令和7年1月23日～令和7年2月8日
所在地	相模原市中央区田名字坂上1213番1の一部外
調査機関	有限会社吾妻考古学研究所

調査担当者 碓井 三子  
 調査面積 80.1㎡  
 調査原因 宅地造成  
 発見遺構 平安：住居址1、ピット1  
 出土遺物 縄文：土器、石器  
 平安：土師器、須恵器  
 遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所



キ 鳥屋西開戸遺跡①・鳥屋大沢入遺跡② (No.537・538遺跡)

遺跡の種類 散布地、集落跡  
 遺跡の時期 縄文、古墳、奈良～平安、中世、近世  
 調査期間 令和7年1月27日～令和7年8月18日予定  
 所在地 ①相模原市緑区鳥屋2645番外4筆  
 ②相模原市緑区鳥屋2100番外4筆、2100番先  
 調査機関 大成エンジニアリング株式会社  
 調査担当者 板倉 敏之  
 調査面積 ①3733.04㎡、②3302.86㎡予定  
 調査原因 鉄道  
 発見遺構 調査中  
 出土遺物 調査中  
 遺物の一時保管 大成エンジニアリング株式会社



ク 鶴野森柏木北遺跡第3次調査 (No.41遺跡)

遺跡の種類 散布地・集落跡  
 遺跡の時期 旧石器、縄文、奈良～平安  
 調査期間 令和7年2月12日～令和7年2月18日  
 所在地 相模原市南区古淵五丁目3153番外  
 調査機関 相模原市教育委員会  
 調査担当者 鯉淵 義紀  
 調査面積 27㎡  
 調査原因 その他工事 (清掃事業所解体)  
 発見遺構 平安：住居址3、土坑3  
 出土遺物 奈良～平安：土師器、須恵器、灰釉陶器  
 遺物の一時保管 相模原市教育委員会



## (3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧

No.	調査原因	調査日	区	所在地	面積 (㎡)	遺跡 番号	遺構	遺物
1	個人住宅	4/10	南区	南区上鶴間本町八丁目510番37	3	19	なし	なし
2	宅地造成	4/15	緑区	緑区東橋本三丁目1103番1	8	76	なし	なし
3	個人住宅	4/17	緑区	緑区原宿四丁目2581番8	2.25	261	なし	なし
4	宅地造成	4/23、 4/25、 4/26	南区	南区磯部字六反1947番	24	227	縄文：集石1	縄文：土器、石器
5	その他の建物 (老人ホーム)	5/9	中央区	上溝字甲七号1921番1	8	155	なし	縄文：土器
6	個人住宅	5/14	南区	上鶴間本町二丁目3073番9	9	34	なし	縄文：土器、石器
7	宅地造成	5/21、 5/22	南区	磯部字六反1950番1の一部	16	227	縄文：土坑1	縄文：土器
8	宅地造成	5/22	緑区	大島字上沖原11番55の一部外	8	91	なし	なし
9	ガス・水道・ 電気等 (鉄塔)	5/29	緑区	三ヶ木219番、220番	6	301	なし	縄文：土器
10	宅地造成	5/30	南区	南区磯部字六反1947番	4	227	なし	縄文：土器
11	宅地造成	6/3、6/4	中央区	上溝四丁目3321番2	12	123	縄文：竪穴住居址3	縄文：土器、石器
12	ガス・水道・ 電気等 (太陽光発電設備)	6/6	緑区	中沢字義307番1	4	245	なし	なし
13	個人住宅	6/13、 6/14	南区	古淵四丁目3108番1.2の一部	10	43	縄文：ピット2	縄文：土器、石器
14	宅地造成	6/19	緑区	大島2778番1、2779番1	8	104	なし	縄文：土器 近世：陶器、磁器

15	宅地造成	6/24	南区	南区磯部字六反1947番	3	227	なし	縄文：土器
16	宅地造成	6/26、 6/27	中央区	上溝四丁目3321番2	27.25	123	縄文：竪穴住居址2	縄文：土器、石器
17	集合住宅	7/2、7/3	緑区	東橋本三丁目504番1の一部外	16	76	なし	縄文：土器 古代：土師器、須恵器 近世：陶器
18	個人住宅	7/8	中央区	田名4811番3	4	139	なし	なし
19	その他の建物 (カーポート)	7/11	南区	当麻831番3	7.8	190	なし	なし
20	その他の建物 (老人ホーム)	7/23、 7/24	中央区	淵野辺本町四丁目1041番3	12	50	なし	なし
21	宅地造成	8/1	緑区	下九沢字宮下703番1外	9	112	なし	なし
22	集合住宅	8/6	緑区	相原五丁目472番5	4	83	なし	縄文：土器 古代：土師器、須恵器
23	個人住宅	8/8	南区	磯部字勝坂1843番7	3.75	224	なし	縄文：土器
24	宅地造成	8/26	中央区	田名字椿森6113番1.6114番1	11.75	145	なし	縄文：土器
25	その他建物 (電気設備)	9/2、9/4 ～9/6	緑区	小倉347番1ほか	39.3	285	縄文：ピット2	近世：陶器
26	ガス・水道・ 電気等 (浄化槽)	9/2	緑区	青野原3129番	3	367	縄文：竪穴住居址2	縄文：石器
27	集合住宅	9/10	緑区	東橋本三丁目505番1	8	76	なし	なし
28	道路	9/17～ 9/19	中央区	宮下本町二丁目451番27ほか55 筆	24	69	なし	なし
29	個人住宅	9/25	中央区	田名1628番1	4	107	なし	縄文：土器、石器

30	個人住宅	10/2	緑区	寸沢嵐2722番	4	409	なし	なし
31	その他建物 (福祉施設)	10/10	中央区	田名字坊山6769番1	26	137	縄文：竪穴住居址1	縄文：土器、石器
32	店舗	10/17、 10/30、 10/31	中央区	田名字金山5290番外	11.425	138	縄文：竪穴住居址1、 配石遺構2	縄文：土器、石器 古代：土師器
33	宅地造成	10/21、 10/22	緑区	相原五丁目534番3、539番3、541 番6	20	83	なし	なし
34	その他工事 (資材置場)	10/29	緑区	川尻字風間5228番1, 2	4	251	なし	なし
35	集合住宅	11/6、 11/7	緑区	橋本五丁目87番13	8	77	なし	なし
36	宅地造成	11/11～ 11/14	中央区	淵野辺本町一丁目73番1、2、75 番1、2、3、78番1、2、3	28	59	なし	なし
37	個人住宅	11/18	南区	下溝字溝開戸880番9	4	203	なし	なし
38	宅地造成	11/25～ 11/28	緑区	三ヶ木字三本木407番1外	28	369	縄文：不明遺構2	縄文：土器
39	その他工事 (複合施設)	12/12	中央区	鹿沼台二丁目2003番	3	周知 外	なし	なし
40	個人住宅	12/16	緑区	中野字東川坂1425番1	4	302	なし	なし
41	個人住宅	1/8	南区	磯部字勝坂1828番1の一部	4	223	なし	なし
42	個人住宅	1/14	中央区	田名字堀之内4836番10	4	139	なし	なし
43	ガス・水道・ 電気等	1/16	緑区	三ヶ木459番2	4	369	なし	なし
44	道路	1/20	緑区	長竹字金原339-2番ほか1	8	周知 外	なし	なし
45	宅地造成	1/28	中央区	淵野辺本町三丁目411番1外	8	54	なし	なし
46	店舗	1/30	南区	上鶴間本町四丁目2419番13外	8	27	なし	縄文：土器
47	店舗	2/4	南区	下溝字稻荷林2005番23外	9.5	202	縄文：集石1	なし

48	個人住宅	2/5	中央区	田名字坂上1219番1、4の一部、7の一部	4	140	なし	なし
49	個人住宅	2/12	緑区	元橋本町20番9	4	79	なし	なし
50	宅地造成	2/12	緑区	元橋本町20番44	4	79	なし	なし
51	宅地造成	2/17	緑区	東橋本四丁目1248番1外	18	72	なし	なし
52	集合住宅	2/25	緑区	上鶴間本町六丁目2094番2	4	24	なし	なし
53	宅地造成	3/10	中央区	上溝字甲七号2030番1、2	4	154	なし	縄文：土器、石器
54	宅地造成	3/18	南区	磯部字勝坂1795番3	3	224	なし	縄文：土器、石器

### 3 津久井城跡の調査

調査地点 津久井城跡城坂曲輪群南地点7号曲輪

調査期間 令和6年11月5日～12月3日

調査面積 計32㎡

検出遺構 [中 世] (第1地業面) 溝状遺構 7条、ピット 12穴

造成層 4枚

[中・近世] 不明遺構 1基

[近世以降] 畝状遺構 2群

出土遺物 [中 世] かわらけ(転用取鍋・坩堝含む)、瓦質土器、陶器、鉄製品(鉄釘)、鉄滓、石製品(基石)

[近 世] 磁器、陶器

[近 代] 磁器、陶器、ガラス製品

遺物量：遺物収納箱 1箱

津久井城は中世の「根小屋式山城」として知られています。現在でも堅堀や堀切、山の斜面を平場に造成して防御施設等を設置した曲輪などが残され、これまでの発掘調査では16世紀(中世、戦国時代)以降に帰属する遺構群が発見されています。

この山城の学術的価値の検証を目的として、平成22年度から市教育委員会文化財保護課、市立博物館、公益財団神奈川県立公園協会と、それぞれに所属する市民ボランティアとともに「津久井城市民調査グループ」を発足し、市民協働事業による調査を進めてきました。なお、事業では現地調査の他、市民調査員としての資質の向上を目的とした講習会、発掘調査成果を公開する展示も行っています。

市民協働調査では、津久井城南麓裾部に展開する雛壇状の曲輪群(城坂曲輪群)の調査を実施してきました。令和元年度までの調査により、5号曲輪では戦国時代に池泉を伴う庭園として整備されたことが明らかになり、令和2年度には調査成果をまとめた発掘調査報告書を刊行しました。

令和6年度は5号曲輪の上段に位置する7号曲輪において、曲輪の成り立ちや土地利用などを確認するための発掘調査を実施しました。本地点での調査は令和4年度から開始し、今年度は対象地内に2箇所(調査区(TR8・9))を設定して行いました。参加した市民調査員は15名、延べ80名です。

調査の結果、表土層直下の近世以降に該当する面(第1面)と、その下位に戦国時代の造成面(第2面)が認められました。第1面では2群の畝状遺構が発見され、近世以降には本地点で耕作が行われていたことがわかりました。

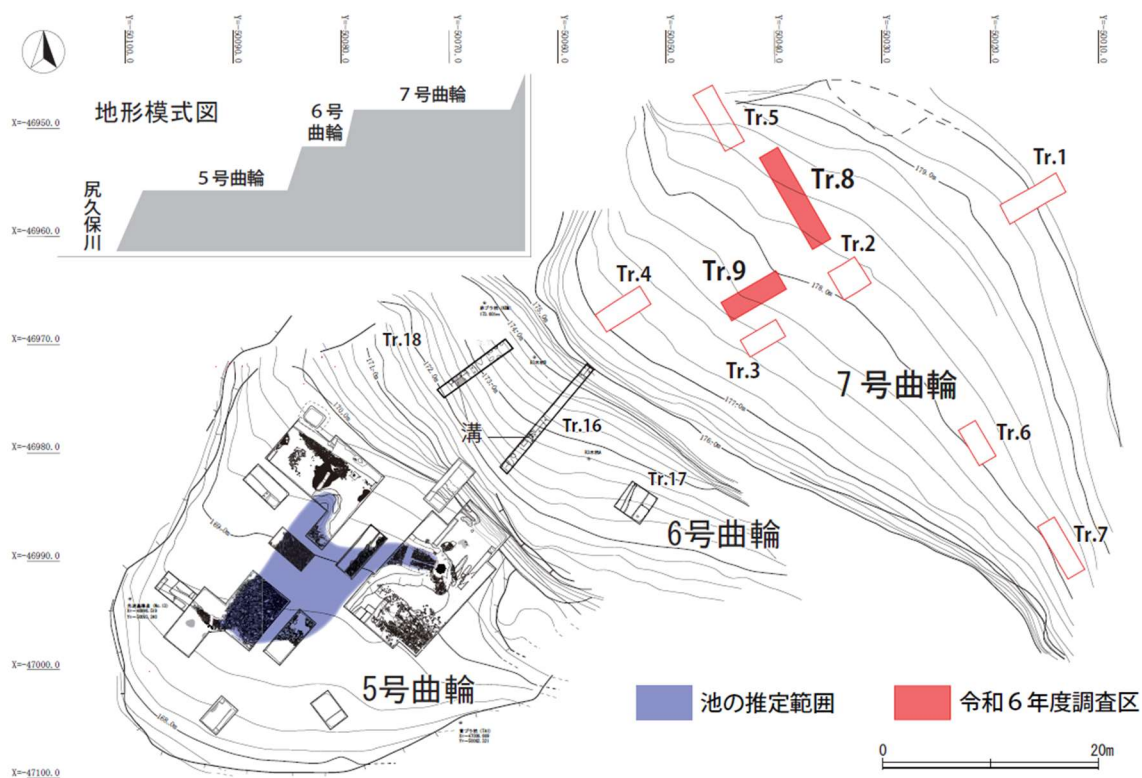
第2面は、TP8では切土、TP9では盛土によって平坦面が作り出されており、それぞれからピット(柱穴)が発見されました。特にTP8では平面規模が同等で約1.7mの芯々間を持つ2基のピットに、建てられた柱が火災にあった

ことを示す痕跡が認められ、同一構造物の構成柱穴と考えられます。TP 9のピットの1つには、重量物を支える柱を建てる際に扁平な礫を敷いて礎板とした状況も確認され、本地点周辺には構造の異なる建物ないしは塀などの構造物が2つ以上存在していた可能性が高まりました。

これらピットの周辺からは小破片ながら多くの遺物が出土しました。特筆される遺物として、古瀬戸肩衝茶入が挙げられます。茶入は口縁部から胴部までの小破片ですが、肩に稜を持ち胴部が張り、外面には黒褐色に発色した灰釉が施される瀬戸・美濃産の小型壺です。同じような特徴を持つものが愛知県内の窯跡で発見されており、14世紀末頃の年代が与えられています。地域には津久井城主の茶の湯に関する伝説も残されており、文武両道の戦国武将内藤氏の姿が想像されます。このほか、武家儀礼に使用するかわらけや調理用の鍋・焙烙（ほうろく）、播鉢（すりばち）のほか、基石や鉄釘、鉄の加工を示す鉄滓（てっさい）など、出土遺物の種別・器種にはバラエティがあり、具体的な生活ぶりを反映しています。土器・陶器の年代観が示す7号曲輪の使用時期は16世紀後半で、ここが5号曲輪の庭園と一体的に造られ饗宴等にも使用された空間である可能性が強まりました。

また、戦国時代の造成面上に、砂礫層の堆積が確認されました。斜面上方の沢で大雨等により生じた土砂崩れが調査地点にまで及んだと考えられます。その後の造成面の復旧が認められないことから、津久井城開城後まもなくの災害であった可能性など、曲輪の土地利用の変化を考える鍵となりそうです。

調査は今後も継続し、市民ともに津久井城跡の歩んだ歴史を掘り起こしていきたいと思えます。





TP8 戦国時代面全景 南西から



火災状況を示すピット

## 第三章 文化財の普及と活用

### 1 民俗芸能大会と文化財展

#### (1) 第45回相模原市民俗芸能大会

「～語り継ごう わたしのまちの伝統芸能～」

相模原市民俗芸能保存協会加盟団体のうち9団体と招待団  
体1団体が出演し、獅子舞、村歌舞伎、仕事唄、音頭などを披  
露しました。

期 日 令和7年3月2日(日)

会 場 杜のホールはしもと

来 場 者 485人

出演団体 藤野歌舞伎保存会、上溝シャンソン保存会、  
下九沢御嶽神社獅子舞保存会、  
ぼうち唄保存会、麻溝ごぼう音頭保存会、大島諏訪明神獅子舞保存会、  
小松はやし連(招待団体)、大沼土釜搦唄保存会、田名八幡宮獅子舞保存会、新田名音頭保存会

主 管 相模原市民俗芸能保存協会



招待団体：小松はやし連

#### (2) 第48回相模原市文化財展

「伝えていきたい 相模原の自然と文化」

市域の歴史や民俗・自然などを調査研究している市民団体など計7団体が日頃の研究成果を発表し、市民への文化財の  
周知を広げることを目的に文化財展を開催しました。

期 日 令和7年3月13日(木)～16日(日)

会 場 ミウヰ橋本インナーガーデン

来場者 460人

主 管 相模原市文化財展実行委員会

参加団体と展示テーマ

- 相原の歴史をさぐる会 「城山ダム建設水没移転60年に思う(その2)」
- 相模原郷土懇話会 「麻溝台の開拓」
- 旧笹野家住宅を考える会 「令和6年度の活動実績(カミノクラ(主屋のカミ手にある蔵))の資料整理報告」
- 昆虫文化を子供たちに伝える会 「昆虫文化の発信基地を作ろう」
- 橋本の歴史を知る会 「『橋本郷土カルタ』とその解説書『『橋本郷土カルタ』で巡る橋本の歴史と文化』  
について」



○津久井城市民調査グループ 「津久井城跡城坂曲輪群7号曲輪発掘調査成果」

○相模原市自然環境観察員制度 植物調査グループ 「相模原市立博物館周辺の花ごよみ～2017-2021年度  
2つの樹林地の比較～」

## 2 相模原市古民家園事業

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原した相模原市古民家園において、年間を通して様々な事業を実施しました。

### (1) 五月人形と鯉のぼり

田名民家資料館のご協力により、園内に五月人形と鯉のぼりを設置し、来園者に日本の伝統行事である端午の節句の雰囲気を感じていただきました。

期 間 令和6年4月20日(土)～5月8日(水)

期間中の総来園者 1,947名



### (2) 七夕飾り

上大島自治会の有志「青い山脈の会」のご協力により、園内に七夕飾りをした笹竹を設置し、来園者に願い事を書いた短冊を飾ってもらっていました。

期 間 令和6年6月23日(日)～7月7日(日)

期間中の総来園者 1,139名



### (3) ひな飾り

田名民家資料館のご協力により、園内にひな飾りを設置し、来園者に日本の伝統行事であるひなまつの雰囲気を味わっていただきました。

期 間 令和7年2月11日(火)～3月4日(火)

期間中の総来園者 1,886名



### (4) 古民家園保存・普及事業

平成18年8月より文化財調査・普及員の中から古民家園事業実行委員会を組織し、原則毎月第4日曜日の午前中に古民家園の保存・普及を目的とした事業を、原則月3回古民家園のいろりに火入れをして燻蒸を行いました。

### 古民家園普及事業実施一覧

事業名	講師など	期日	参加者数
体験教室「まめ盆栽づくり」	季楽会	5月26日	55人
歴史講演会 「戦国の相模原に生きた北条氏照の娘、貞心尼」	大貫 英明氏	6月23日	23人
公演会「響け！和のビート」	太鼓集団「舞彩駒」	7月28日	77人
鑑賞会「古民家園で紙芝居を楽しもう」	本多 ちかこ氏	8月25日	26人
公演会「古民家園でハワイアン」	アイカネハワイアンズ レアレアフラ	9月22日	20人
工作教室「木の実であそぼう」	古民家園事業実行委員会	11月24日	24人
体験教室「正月飾りづくり」	山口 豊氏 ほか2名	12月22日	26人
節分行事「みんなで豆まき」	古民家園事業実行委員会	1月26日	30人
工作教室「おひなさまづくり」	大野 みどり氏	2月23日	中止
鑑賞会「囲炉裏端でおはなし会」	おはなしの森	3月23日	18人



歴史講演会「戦国の相模原に生きた北条氏照の娘、貞心尼」



公演会「響け！和のビート」



鑑賞会「古民家園で紙芝居を楽しもう」



体験教室「正月飾りづくり」

### 3 旧石器ハテナ館普及事業

旧石器ハテナ館では、国指定史跡「田名向原遺跡」の重要性について理解を深め、また歴史や文化財について学んでいただくため、以下の普及事業を行いました。

#### (1) 講演会 (全2回)

事業名	講師	期日	人数
土器のはじまり～日本列島の土器出現の様相～	小林 謙一 先生	7月20日(土)	39
国史跡指定25周年～田名向原遺跡を語る～	安蒜 政雄 先生	2月15日(土)	54

(2) 講座 (全1回)

事業名	講師	期日	人数
縄文人と岩絵の具の世界	橋本 弘安 先生	8月 3日 (土)	14

(3) イベント (全4回)

事業名	期日	人数
旧石器ハテナ館まつり (火おこし・弓矢試射体験ほか)	10月19日 (土)	1,000
川原石のふしぎ～自分だけのお気に入りの石図鑑をつくろう～	10月26日 (土)	14
遺跡探訪～田名塩田の旧石器・縄文を探る～	11月 9日 (土)	18
ミニ展示 (遺跡の宝庫さがみはら～相模原の旧石器時代～)	2月 1日 (土) ～4月 8日 (火)	2,387

(4) 特別展示「今月はこの逸品! 考古市宝展」 (全12回)

開催月	内容	来館人数
4月	朱書き土器 (しゅがきどき)	708
5月	仏鉢形土器 (ぶつぱつがたどき)	1,062
6月	管玉 (くだたま)	1,661
7月	獣面把手 (じゅうめんとって)	961
8月	燈明皿 (とうみょうざら)	1,251
9月	軽石製品 (かるいしせきせいひん)	723
10月	畿内系土器器坏 (きないけいはじきつき)	2,254
11月	小柄 (こづか)	923
12月	亀の子型土製品 (かめのこがたどせいひん)	638
1月	蛇体装飾付き縄文土器 (じゃたいそうしよくつきじょうもんどき)	674
2月	天目茶碗 (てんもくちやわん)	1,228
3月	弥生土器 (やよいどき)	864



考古市宝展ポスター (R7.1)

(5) 月替り体験教室 (全12回)

事業名	期日	人数
弓矢づくり	4月・5月	33
土器づくり	6月	28
からむしねじり編みでストラップづくり	7月	5
拓本ランプシェードづくり	8月	7
火おこし道具づくり (きりもみ・火打ちがね)	9月・10月	27
銅鏡レプリカづくり	11月	12
黒曜石で尖頭器 (石器) づくり	12月	10
埴輪づくり	1月	36
ガラスの玉づくり (津久井の組紐付き)	2月	34
編布 (あんぎん) コースターづくり	3月	14



土器づくり

(6) 通年体験教室 (全4種類)

事業名	延べ人数
勾玉づくり	42
矢じりづくり	26
魔境づくり	12
火おこし体験	41



勾玉づくり (完成品)

**(7) 出張授業（全4回、参加人数254人）**

- 6月10日（月）旭小学校 6年生  
火おこし体験 80人
- 7月 8日（月）作の口小学校 6年生  
火おこし体験 130人
- 7月14日（日）勝坂遺跡活用実行委員会 一般  
勾玉づくり 15人
- 8月18日（日）あじさいメイツ 一般  
勾玉づくり 29人

**4 史跡勝坂遺跡公園普及事業**

国指定史跡「勝坂遺跡」を保存した史跡勝坂遺跡公園において、年間を通して様々な普及事業を実施しました。

**(1) 令和6年度の勝坂遺跡縄文まつり**

新型コロナウイルス感染症のため令和2年度をもって中止となっていた勝坂遺跡縄文まつりを、5年ぶりに開催しました。

期 日 令和6年11月16日（土）午前10時～午後1時

会 場 史跡勝坂遺跡公園

来場者 1,300人

参加団体 勝坂遺跡活用実行委員会、勝坂地区自治会連合会、新磯観光協会、土器づくりの会、鳩川・縄文谷戸の会、新磯コンシェルジュ、南区役所地域振興課

主 管 勝坂遺跡縄文まつり実行委員会



**(2) 勝坂遺跡活用事業**

平成23年8月より文化財調査・普及員の中から勝坂遺跡活用実行委員会を組織し、原則毎月第2日曜日に勝坂遺跡の保存・活用を目的とした普及事業と来園者へ遺跡のガイド活動を行いました。

**ア 普及事業**

勝坂遺跡活用事業実施一覧

事業名	講師など	期日	参加者数
講演会「勝坂を学ぼう！縄文村の日々」	市立博物館学芸員	5月12日（日）	20
体験教室「勾玉作り」	旧石器ハテナ館学習指導員	7月14日（日）	15
体験教室「土管づくり」	小島三雄（土器づくりの会）	9月8日（日）	14
歴史探訪「人々の暮らしを支えた祈りの跡を訪ねる」	実行委員会委員	12月8日（日）	5
体験教室「野鳥観察会」	市立博物館学芸員	1月21日（日）	20
体験教室「地形観察」	市立博物館学芸員	3月9日（日）	16



### 野鳥観察会チラシ

## イ 遺跡のガイド活動

原則毎月第2日曜日 参加者 延べ76人



### 遺跡ガイドポスター

## 5 文化財建造物ユニークベニュー事業

市内文化財の魅力をより多くの人々に知ってもらうきっかけとするため、文化財をユニークベニュー（特別な場）として活用する普及事業「さがみはら文化財ユニークベニュー」を実施しています。

5月には江戸時代の雰囲気ただよ小原宿本陣でハワイの神聖な舞踊・音楽演奏を行い、10月から1月に実施したイベントでは、「あなたと写真と相模原の文化財と～カメラを持って文化財にでかけませんか」をテーマとし、フォトシティさがみはら実行委員会との共催で開催しました。

### (1) 小原宿本陣×ハワイアン

期 日	内 容	参加者数
5月18日(土)	ハワイアンダンスとハワイアンミュージックバンドの演奏	73

### (2) 文化財建造物×写真「あなたと写真と相模原の文化財と～カメラを持って文化財にでかけませんか」

#### ① 旧中村家住宅

期 日	内 容	参加者数
11月4日(月・祝)	プロカメラマンと写す文化財@旧中村家住宅	18

#### ② 相模原市古民家園

期 日	内 容	参加者数
10月20日(日)	プロカメラマンと写す文化財@旧青柳寺庫裡	6

③ 小原宿本陣

期 日	内 容	参加人数
12月1日(日)	ミニ写真講座～一生役立つコツ教えます～@小原宿本陣	15
12月1日(日)	文化財タイムスリップ～チェキなりきり撮影会～	30

(3) 相模原市立博物館

期 日	内 容	来場者数
1月4日(土) ～1月31日(金)	イベント参加者・講師の作品や会場とした文化財施設の概要、市内文化財建造物のパネル紹介等	6,074



小原宿本陣×ハワイアン



プロカメラマンと写す文化財@旧中村家住宅



プロカメラマンと写す文化財@旧青柳寺庫裡



プロカメラマンと写す文化財 作品展

6 文化財調査・普及員の活動

市民と行政のパートナーシップに基づいて、文化財の保存と活用を図るために発足したボランティア「文化財調査・普及員」第1期～第10期の54名に新しく第11期生として登録された10名を加えた合計64名が在籍しています。教育委員会事業のスタッフとしての活動や、文化財パトロールなど活動を行いました。

(1) 教育委員会主催事業への参加

ア 市民調査員として参加（発掘調査講習会修了者）

○津久井城跡測量・発掘調査・発掘調査速報展

イ スタッフ活動（準備・受付・参加者誘導など）

○旧石器ハテナ館まつり、勝坂遺跡縄文まつり

○相模原市民俗芸能大会

○有志による実行委員会形式での市からの委託事業

①古民家園保存・普及事業

・古民家園のいろいろによる燻蒸（月3回 第2・第3・第4金曜日）

・毎月第4日曜日に各種普及事業を開催

②田名向原遺跡案内・普及事業

・原則毎月第1～4日曜日の定期案内・解説

・団体見学時の案内・解説

・解説時の来園者の現状把握

・遺跡公園周辺文化財の普及

③勝坂遺跡公園活用事業

・第2日曜日に各種普及事業を開催（全6回）

・事業実施後の定期案内・解説

・団体見学時の案内・解説

**(2) 調査・普及員の自主活動**

ア 地域班などでの文化財パトロール（災害時と年1回以上）

六つの地域班により実施（3月に報告）。

イ 分野別グループでの調査・研究

二つの分野別グループ（考古、地名・古道）ごとに活動。

ウ 運営・広報グループ会議

事業の企画検討及び課題の確認、文化財通信『さねさし』の編集

エ 全体会

○文化財パトロール結果報告、活動成果報告

オ 広報グループによる文化財通信『さねさし』の発行

第46号（令和7年3月28日）

**(3) 埋蔵文化財出土品整理作業市民協働事業への参加**

未整理となっている発掘調査出土品について、早期に資料化を図り、公開活用できるよう、市民協働による埋蔵文化財出土品整理作業を令和3年6月より新規に開始しました。その担い手として、文化財調査・普及員の考古班と連携し、毎月第2・4木曜日に遺跡や遺物の学習を交えながら、遺物洗いや分類などの整理作業を進めています。

作業場所 旧石器ハテナ館 実習・講習室

整理対象 川尻中村遺跡第4地点

参加者数累計 60人



**7 文化財保護団体の活動**

**(1) 相模原市民俗芸能保存協会**

会 長 篠崎 重雄

構成団体 10団体

大島諏訪明神獅子舞保存会、下九沢御嶽神社獅子舞保存会、田名八幡宮獅子舞保存会、ぼうち唄保存会、大沼土窯搗き唄保存会、新田名音頭保存会、長徳寺盆踊保存会、藤野歌舞伎保存会、上溝シャンソン保存

会、麻溝ごぼう音頭保存会

主な活動 地域の例大祭や祭りなどの各種行事、小・中学校の授業への協力や、民俗芸能大会を通じ、地域文化の向上に寄与するため活動をしています。

機 関 誌 『さがみはらの民俗芸能 第46号 一語り継ごう わたしのまちの伝統芸能』350部刊行

パンフレット 相模原市民俗芸能協会をより多くの方に知ってもらうために相模原市民俗芸能保存協会のPRパンフレットを300部刊行しました。

## (2) 相模原市文化財研究協議会

会 長 大貫 英明

構成団体 3団体

相原の歴史をさぐる会、相模原郷土懇話会、旧笹野家住宅を考える会

主な活動 郷土の文化財について研究し、その愛護と普及に努めるとともに、学習会（公開講演会）や文化財探訪の実施等を通じ、団体相互の連絡と協調を図る活動を続けています。

機 関 誌 『相模原の自然と文化 第45号』刊行

事 業 文化財探訪の開催

### 【第1回】

開催日 令和6年10月27日

名 称 文化財探訪「勝坂遺跡を巡る」

コース 史跡勝坂遺跡公園、有鹿神社奥宮、旧中村家住宅

案 内 相模原市文化財研究協議会 会長 大貫 英明

参加者 39人

### 【第2回】

開催日 令和6年12月14日

名 称 文化財探訪「津久井城を巡る」

コース 県立津久井湖城山公園パークセンター及び公園内の津久井城遺構各所

案 内 津久井湖城山公園 園長 野口 浩史

参加者 9人



「勝坂遺跡を巡る」の様子



「津久井城を巡る」の様子

## 8 その他の主な普及事業

### (1) 文化財保護ポスター展

神奈川県教育委員会主催の文化財保護ポスターのうち、相模原市内の市立中学校生徒の入賞作品及び応募作品を展示しました。

期 間 令和7年1月25日(土)～2月9日(日)

会 場 旧石器ハテナ館

展示数 18点(5校)



### (2) 文化財ホームページ等の充実

古民家園や旧石器ハテナ館、史跡勝坂遺跡公園などの文化財関連施設等の情報を更新しました。

また、Instagramを活用し、文化財・文化財イベント情報を51件発信しました。

### (3) 文化財×博物館連携事業 ～古民家でおひな様 春のおでかけスタンプラリー～

文化財建造物を中心に、相模原の歴史や文化について紹介している施設のうち8施設を会場として、ひな人形の展示と各施設を巡るスタンプラリーを開催しました。ひなまつりの風習や相模原の文化の解説パネルの展示、古民家園では着物などを羽織れるフォトスポットの設置を行い、会場となる文化財建造物に訪れていただくことで、郷土の歴史や文化を学ぶ機会としました。

期 間 令和7年2月11日(火)～令和7年3月4日(火)

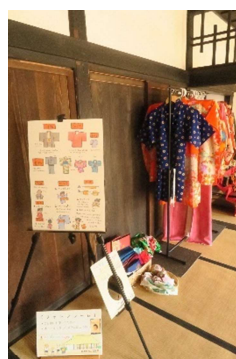
会 場 相模原市古民家園、小原宿本陣、小原の郷、旧石器ハテナ館、  
吉野宿ふじや、市立博物館、相模田名民家資料館、久保田酒造

主 催 相模原市教育委員会(文化財保護課、博物館)、

共 催 田名財産管理委員会

協 力 久保田酒造株式会社、小原宿活性化推進会議

実 績 222人(記念品配布数※8施設中6施設のスタンプを集めた方に配布)



相模原市古民家園



小原宿本陣



旧石器ハテナ館



相模田名民家資料館



久保田酒造



#### (4) 自治体間連携事業

##### ア 日野市×相模原市 「甲州道中本陣連携事業」

江戸幕府により整備された五街道の一つ甲州道中（甲州街道）の内、文化財建造物として本陣建物が東京都内に唯一現存する日野宿本陣（日野市）と、神奈川県内に東海道含めて唯一現存する小原宿本陣（相模原市）に焦点をあて、日野市との自治体間連携事業として展示・教育普及事業を複合的に展開しました。

ア) 甲州道中歴史講座

会 場 相模原市立博物館 大会議室

第1回講座 令和6年10月20日(日)

演題 相模国甲州道中と小原宿本陣  
講師 原 和之さん(相模原市立博物館 調査員)  
参加者 34人

第2回講座 令和6年11月17日(日)

演題 武蔵国甲州道中と日野宿本陣  
講師 金野 啓史さん(日野市ふるさと文化財課課長)  
参加者 34人

第3回講座 令和6年12月22日(日)

演題 建築史からみた本陣建物  
講師 海老澤 模奈人さん(東京工芸大学教授)  
参加者 56人

第4回講座 令和7年1月19日(日)

演題 江戸幕府の五街道政策と甲州道中  
講師 菅原 一さん(国文学研究資料館 研究員)  
参加者 84人



イ) その他

日野市では、日野市立新選組のふるさと歴史館特別展「甲州道中日野宿と本陣」を開催し、関連事業として日野宿本陣・小原宿本陣の現地説明会を開催。相模原市立博物館では、ミニ展示・巡回展「甲州道中と明治天皇巡幸」を博物館エントランス及び吉野宿ふじやで開催し、相互に甲州道中の歴史や文化財を普及する事業を展開しました。

イ 町田市×相模原市 自治体間連携埋蔵文化財活用事業

「まちの歴史、さがしてみました ～まちさが考古学講座～」

町田市と相模原市の間を流れる境川両岸には縄文時代や古代の遺跡を中心に、様々な時代の遺跡が広がっており、両自治体間で埋蔵文化財活用事業による交流を深め、広く両市民が境川沿いの歴史や文化について、考古学的成果に基づいて正しく学べる機会として、講座・展示とその解説を行いました。

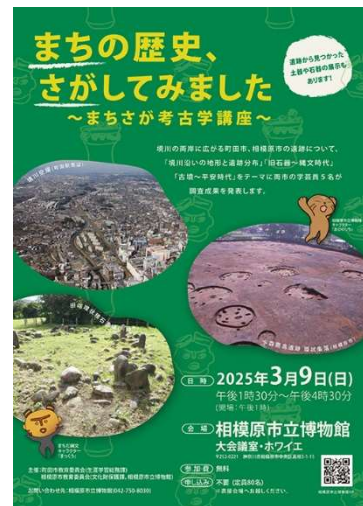
期日 令和7年3月9日(日)  
会場 相模原市立博物館 大会議室・ホワイエ  
参加者 150人  
主催 町田市教育委員会・相模原市教育委員会

講座 ① 境川沿いの地形と遺跡分布(相模原市文化財保護課 中川真人)  
② 旧石器時代～縄文時代の境川左岸の遺跡(町田市生涯学習総務課

大塚惟子)

- ③ 旧石器時代～縄文時代の境川右岸の遺跡(相模原市立博物館 長澤有史)
- ④ 古墳時代から平安時代の境川左岸の遺跡(町田市生涯学習総務課 後藤貴之)
- ⑤ 古墳時代から平安時代の境川右岸の遺跡(相模原市文化財保護課 内田真一郎)

展示 町田市・相模原市の講座内容に関連した主な遺跡の出土品をホワイエにて展示



**(5) 講師派遣**

派遣月日	内容	主催団体等	参加者
4月25日	文化財案内解説 (向原～小倉～久保沢)	文化財調査・普及員 考古班	11
7月11日	講座「山岳信仰の初原と考古学」	文化財調査・普及員 考古班	11
9月12日	講座「宮上横山線道路改良事業における発掘調査の成果」	文化財調査・普及員 考古班	13
12月21日	小原宿本陣見学会	日野市教育委員会	20
1月18日	講座「相模野台地の縄文ムラ」	神奈川県埋蔵文化財センター	176

**(6) 発掘調査現地説明会**

市内で実施された遺跡の発掘調査において、調査状況を現地で一般公開しました。

○津久井城跡城坂曲輪群7号曲輪

概要 相模原市教育委員会、市立博物館、公益財団法人神奈川県公園協会と、それぞれに所属する市民ボランティアにより進める津久井城跡市民協働調査にて、戦国時代を中心とした調査成果の現地説明会を開催しました。開催日を公園イベントに合わせることで幅広い客層に来訪頂き、出土遺物の紹介では城坂曲輪群5号曲輪の庭園遺構での出土品（博物館資料）も展示・解説しました。

主催 相模原市教育委員会（文化財保護課、市立博物館）、公益財団法人神奈川県公園協会

会場 津久井城跡城坂曲輪群7号曲輪（神奈川県立津久井湖城山公園内）

開催日時 令和6年11月23日（土・祝）

参加者 140人



発掘調査現場解説



展示遺物見学状況

**(7) 教育委員会共催後援名義使用**

以下の事業の共催・後援申請に対し、承認を行いました。

事業日	事業名	申請団体	形態	参加人数
4月29日	相模原市邦楽連盟10周年記念演奏会 和響爛漫	相模原市邦楽連盟	後援	31人
5月18日	おぼらまるしえ	小原宿活性化推進会議	後援	350人
5月26日	令和6年度 相模原市文化財研究協議会 公開講演会	相模原市文化財研究協議会	共催	50人
11月3日	市政施行70周年 「第28回甲州街道小原宿本陣祭」	甲州街道小原宿本陣祭実行委員会	後援	5500人
12月8日	2024 きらめくふるさと かながわ民俗芸能祭	神奈川県民俗芸能保存協会	後援	336人

## 9 ボランティア参加者数一覧

各事業へのボランティア参加者数は以下の通りです。

	団体	人数	備考（積算方法、内訳等）
文化財パトロール	文化財調査・普及員	294	実施延べ人数（パトロール1回にかかる人数の積み上げ）
古民家園	古民家園事業実行委員会	97	①囲炉裏での燻蒸 延べ58名 ②普及事業 延べ39名
旧石器ハテナ館	田名向原遺跡案内・普及実行委員会	282	①定期案内 延べ245名 ②団体等案内 延べ12名 ③ハテナ館まつり 延べ25名
勝坂遺跡公園	勝坂遺跡活用実行委員会	125	
津久井城跡市民協働調査	津久井城市民調査グループ	92	発掘・展示準備のみ
市内遺跡（遺物整理ほか）	文化財調査・普及員 考古班	127	
民俗芸能保存協会	—	0	
文化財研究協議会	—	0	
笹野家住宅（考える会）	旧笹野家住宅を考える会	154	
合計		1171	

付表1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳

(令和7年3月31日現在)

類型	種別	相模原市		神奈川県 指定	国指定		国登録	合計
		指定	登録		重要	国宝・特別		
有形文化財	建造物	7	12	3	1		10	33
	絵画	3		3				5
	彫刻	16						16
	工芸品	1		1	2			4
	書跡							0
	典籍							0
	古文書	4						4
	考古資料	16		2				18
無形文化財	歴史資料	10	12					22
	演劇・音楽・ 工芸技術等							0
民俗文化財	無形民俗文化財用の衣 服・器具等(有形)	1	26					27
	風俗慣習・民俗芸能等 (無形)	2	4	3				9
記念物	遺跡(史跡)	6	17		4			27
	名勝地(名勝)		1					1
	動植物、地質鉱物 (天然記念物)	1	3	5	2	2		14
合計		67	75	17	9	2	10	180

斜線部：文化財保護法上の規定なし

※文化財保護法(昭和25年法律第214号)第2条第1項第5号及び第6号に掲げる<文化的景観><伝統的建造物群>については、県及び市条例上に定めがなく、また県域における国選定例も存在しないことから割愛した(類型枠から除外)。

付表2 指定・登録文化財一覧

(令和7年3月31日現在)

指定文化財一覧(指定別)：国指定11件、県指定17件、市指定67件

指定	名称など	種別など	指定年月日
国	石井家住宅 附 古図1枚	重要文化財(建造物)	昭和46.12.28
	太刀 銘 定吉	重要文化財(工芸品)	昭和24.2.18
	短刀 銘 賀州住真景 貞治六年月日	重要文化財(工芸品)	昭和30.6.22
	寸沢嵐石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和5.11.19
	川尻石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和6.7.31
			(追加)平成13.1.29
			(追加)平成16.9.30
			(追加)平成18.7.28
			(追加)令和2.3.10
	勝坂遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和49.7.2
			(追加)昭和55.10.22
		(追加)昭和59.1.11	
		(追加)平成18.1.26	
		(追加)令和元.10.16	
	田名向原遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成11.1.28
	オオサンショウウオ	特別天然記念物(動物)	昭和27.3.29
	カモシカ	特別天然記念物(動物)	昭和30.3.15
	ミヤコタナゴ	天然記念物(動物)	昭和49.6.25
	ヤマネ	天然記念物(動物)	昭和50.6.26
県	旧青柳寺庫裡	重要文化財(建造物)	昭和56.7.17
	小原宿本陣	重要文化財(建造物)	平成8.2.13
	石楯尾神社本殿	重要文化財(建造物)	平成8.2.13
	紙本淡彩 十六羅漢図 久隅守景筆	重要文化財(絵画)	昭和33.1.14
	絹本着色 熊野権現影向図	重要文化財(絵画)	昭和34.3.6
	絹本着色 夢窓疎石像	重要文化財(絵画)	平成19.2.9

県	鰐口（普門寺）	重要文化財(工芸品)	昭和44.12.2
	津久井郡三ヶ木遺跡出土品	重要文化財(考古資料)	昭和36.3.14
	相模原市田名向原遺跡の住居状遺構出土の旧石器時代石器群	重要文化財(考古資料)	平成22.2.5
	下九沢の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和51.10.19
	大島の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和51.10.19
	鳥屋の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和51.10.19
	諏訪神社の大杉	天然記念物(植物)	昭和28.12.22
	石楯尾神社(名倉)の二本杉と社叢	天然記念物(植物)	昭和47.2.25
	キマダラルリツバメとその生息地	天然記念物(動物)	昭和52.11.18
	カタクリの自生地	天然記念物(植物)	昭和53.6.23
	ギフチョウとその生息地	天然記念物(動物)	昭和57.12.28
	市	無量光寺山門	有形文化財(建造物)
観音寺の仁王門		有形文化財(建造物)	平成19.4.1
鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚		有形文化財(建造物)	平成19.4.1
		(追加)	平成23.4.1
大石神社の神楽殿		有形文化財(建造物)	平成21.7.27
牛鞍神社本殿 附 棟札1枚		有形文化財(建造物)	平成22.4.1
大谷家旧主屋(清兵衛新田開拓農家)		有形文化財(建造物)	平成26.4.1
亀ヶ池八幡宮旧本殿 附 文禄五年棟札1枚		有形文化財(建造物)	平成28.4.1
宗祐寺の涅槃図		有形文化財(絵画)	平成19.4.1
牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図		有形文化財(絵画)	平成20.4.1
紙本著色 飯縄権現像		有形文化財(絵画)	令和6.4.1
木造 一遍上人立像		有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
木造 不動明王坐像		有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
木造 神像坐像		有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
木造 不動明王坐像		有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
木造 弁才天坐像		有形文化財(彫刻)	平成13.4.1
顕鏡寺の木造阿彌陀如来坐像		有形文化財(彫刻)	平成19.4.1
福寿院の木造薬師如来坐像		有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞞仏・木造十一面観音坐像		有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
八幡神社の銅造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
桂林寺の石造地藏菩薩坐像		有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
浄光寺の木造阿彌陀如来坐像		有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
普門寺の木造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	平成20.4.1
井原寺の木造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	平成22.4.1
小原・桂林寺の木造阿彌陀如来立像		有形文化財(彫刻)	平成29.4.1
友林寺の鉄造聖観音菩薩立像		有形文化財(彫刻)	令和4.9.30
祥泉寺の木造阿彌陀如来立像・木造薬師如来立像・木造千手観音立像		有形文化財(彫刻)	令和4.9.30
小原 日天社の鰐口		有形文化財(工芸品)	令和6.4.1
長松寺文書		有形文化財(古文書)	平成13.4.1
無量光寺文書		有形文化財(古文書)	平成13.4.1
当麻郷野帳		有形文化財(古文書)	平成13.4.1
光明寺文書		有形文化財(古文書)	平成21.7.27
田名坂上遺跡出土三彩小壺		有形文化財(考古資料)	平成16.4.1
田名塩田遺跡群出土黒曜石原石		有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
勝坂遺跡出土縄文時代草創期遺物		有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
当麻東原古墳及び東原遺跡出土品		有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
矢掛・久保遺跡出土品		有形文化財(考古資料)	平成24.4.1
勝坂有鹿谷祭祀遺跡出土の祭祀遺物		有形文化財(考古資料)	平成25.4.1
下森鹿島遺跡第Ⅲ文化層出土の石核		有形文化財(考古資料)	平成26.4.1
橋本遺跡出土の土偶		有形文化財(考古資料)	平成26.4.1
寺原遺跡出土の線刻画土器		有形文化財(考古資料)	平成26.4.1
田名塩田遺跡群出土のクルミ形土器	有形文化財(考古資料)	平成28.4.1	
勝坂遺跡D区出土のママ圧痕土器	有形文化財(考古資料)	平成28.4.1	
田名半在家遺跡G地点出土の龍文鏡	有形文化財(考古資料)	平成28.4.1	
田名塩田遺跡群出土の真脇式土器	有形文化財(考古資料)	平成30.9.30	

市	中野大沢出土の弥生土器	有形文化財(考古資料)	平成30. 9. 30
	苦久保遺跡第3 地点出土の朱書土器	有形文化財(考古資料)	平成30. 9. 30
	大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器及び人体文深鉢形土器	有形文化財(考古資料)	令和元. 9. 30
	中和延文四年の板碑(双碑)	有形文化財(歴史資料)	平成13. 4. 1
	上矢部乾元二年の画像板碑	有形文化財(歴史資料)	平成13. 4. 1
	蓮乗院の順席	有形文化財(歴史資料)	平成14. 4. 1
	相澤日記	有形文化財(歴史資料)	平成15. 4. 1
	上溝正応五年の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成16. 4. 1
	相模野周辺三十六ヵ村入会絵図	有形文化財(歴史資料)	平成17. 4. 1
	小泉道場神文血判帳並びに序目録	有形文化財(歴史資料)	平成17. 4. 1
	相州津久井領絵図(平本家本)	有形文化財(歴史資料)	平成19. 4. 1
	築井古城記碑	有形文化財(歴史資料)	平成19. 4. 1
	沢井延文六年の阿弥陀三尊来迎像陽刻板碑	有形文化財(歴史資料)	平成20. 4. 1
	村富神社の獅子頭	有形民俗文化財(民俗芸能用器具)	平成13. 4. 1
	田名八幡宮の的祭	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成13. 4. 1
	相模の大凧揚げ	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成22. 4. 1
	無量光寺境内及び箕退の遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成13. 4. 1
	惣吉稲荷境内	史跡(その他の遺跡)	平成13. 4. 1
	当麻谷原古墳(1号墳)	史跡(古墳)	平成13. 4. 1
	当麻東原古墳	史跡(古墳)	平成13. 4. 1
	相模野基線北端点	史跡(その他の遺跡)	平成13. 4. 1
	龍像寺の岡野氏墓地	史跡(その他の遺跡)	平成14. 4. 1
	城山のウラジロガシ	天然記念物	平成21. 7. 27

#### 国登録有形文化財一覧：10件

名称など	種別など	登録年月日
横浜市水道局青山水源事務所旧青山取水口	有形文化財(建造物)	平成10.10. 9
横浜市水道局青山水源事務所旧青山沈殿池	有形文化財(建造物)	平成10.10. 9
中村家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成18. 3. 2
神原家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成18.10.18
遠藤家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成18.10.18
遠藤家住宅衣装蔵	有形文化財(建造物)	平成18.10.18
遠藤家住宅穀蔵	有形文化財(建造物)	平成18.10.18
和智家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成18.10.18
旧笹野家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成27.11.17
旧笹野家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成27.11.17

#### 市登録文化財一覧：75件

名称など	種別など	登録年月日
清水家旧主屋・長屋門	有形文化財(建造物)	平成13. 4. 1
福田家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成14. 4. 1
牛久保家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成15. 4. 1
畑地かんがい用水東西分水工	有形文化財(建造物)	平成15. 4. 1
畑地かんがい用水大野支線	有形文化財(建造物)	平成15. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第1本部棟)	有形文化財(建造物)	平成15. 4. 1
宝泉寺の石灯籠	有形文化財(建造物)	平成20. 4. 1
普門寺の観音堂	有形文化財(建造物)	平成20. 4. 1
川尻八幡宮の春日神社本殿	有形文化財(建造物)	平成20. 4. 1
川尻八幡宮本殿	有形文化財(建造物)	平成20. 4. 1
吉野宿ふじや	有形文化財(建造物)	平成26. 4. 1
小倉橋	有形文化財(建造物)	平成27. 4. 1
清兵衛新田開墾記念碑	有形文化財(歴史資料)	平成13. 4. 1
幸延寺の古銭	有形文化財(歴史資料)	平成15. 4. 1
旗本大岡義成夫妻の墓碑	有形文化財(歴史資料)	平成16. 4. 1
新磯学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成17. 4. 1

上溝学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢小泉家の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢八坂神社の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
上溝本町の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
伝津久井城主内藤氏の墓	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
宝泉寺の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
力士追手風喜太郎寄進の四神	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
旧陸軍電信第一連隊 電信神社碑及び奠宮訓辞碑	有形文化財(歴史資料)	平成 27. 4. 1
相原正泉寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
橋本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
淵野辺龍像寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島長徳寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島日々神社の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢六地藏の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢宮下の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名山王坂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名南光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
無量光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下溝古山の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島上台の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小倉宮原の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
原宿地藏堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小松薬師堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
太井大蔵寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
三井の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野清雲庵の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野友林寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
寸沢嵐沼本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
梅宗寺の百観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の百体観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
上溝のぼうち唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
大沼の土窯つき唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
田名八幡宮の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
藤野の村歌舞伎	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 21. 7. 27
橋本の棒杭(大山道道標)	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
照手姫伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
でいらぼっち伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
元橋本遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
上磯部の土塁	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
新田稲荷神社の呼びわり山	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
鳥山領制札場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
内藤清成陣屋跡	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
鳥山用水の石積み	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
万平穴	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
新戸の揭示場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
新戸の一里塚	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島中ノ郷のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島水場のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
溝口桂巖ゆかりの地	史跡(その他の遺跡)	平成 19. 4. 1
千部塚伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 21. 7. 27
大島古清水上組のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 25. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	名勝(庭園)	平成 15. 4. 1
勝坂の照葉樹林	天然記念物(植物)	平成 13. 4. 1
勝坂のホトケドジョウ	天然記念物(動物)	平成 15. 4. 1

付表3 補助金・奨励金交付一覧

区分	種別など	対象文化財	金額(円)
市指定文化財	有形文化財(建造物) 6件	無量光寺山門、観音寺の仁王門、鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚、大石神社の神楽殿、牛鞍神社本殿 附 棟札1枚、亀ヶ池八幡宮旧本殿 附 文禄五年棟札1枚	各50,000
	有形文化財(建造物以外) 28件	木造一遍上人立像、木造不動明王坐像(下溝八幡宮)、木造神像坐像、木造不動明王坐像(磯部八幡宮)、木造弁才天坐像、長松寺文書、無量光寺文書、中和田延文四年の板碑(双碑)、上矢部乾元二年の画像板碑、蓮乗院の順席、相澤日記、上溝正応五年の板碑、宗祐寺の涅槃図、顕鏡寺の木造阿彌陀如来坐像、築井古城記碑、牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図、福寿院の木造薬師如来坐像、浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞆仏・木造十一面観音坐像、八幡神社の銅造聖観音菩薩立像、桂林寺の石造地藏菩薩坐像、浄光寺の木造阿彌陀如来坐像、普門寺の木造聖観音菩薩立像、沢井延文六年の阿彌陀三尊来迎像陽刻板碑、井原寺の木造聖観音菩薩立像、小原・桂林寺の木造阿彌陀如来立像、中野友林寺の鉄造聖観音菩薩立像、祥泉寺の木造阿彌陀如来立像・木造薬師如来立像・木造千手観音菩薩立像、小原日天社の鰐口	各20,000
	無形民俗文化財 2件	田名八幡宮の的祭、相模の大凧揚げ	各135,000
	有形民俗文化財 1件	村富神社の獅子頭	20,000
	史跡(1,000㎡以上) 1件	無量光寺境内及び笈退の遺跡	40,000
	史跡(1,000㎡未満) 2件	惣吉稲荷境内、龍鏡寺の岡野氏墓地	各30,000
	小計 40件	※同一の所有者等に対する交付額は135,000円を超えない額とする。	1,240,000
	市登録文化財	有形文化財(建造物) 8件	清水家旧主屋・長屋門、福田家の長屋門、牛久保家の長屋門、畑地かんがい用水東西分水工、宝泉寺の石灯籠、普門寺の観音堂、川尻八幡宮の春日神社本殿、川尻八幡宮本殿
有形文化財(建造物以外) 8件		清兵衛新田開墾記念碑、幸延寺の古銭、旗本大岡義成夫妻の墓碑、下九沢小泉家の芭蕉句碑、下九沢八坂神社の芭蕉句碑、上溝本町の芭蕉句碑、伝津久井城主内藤氏の墓、宝泉寺の板碑	各15,000
無形民俗文化財 4件		上溝のぼうち唄、大沼の土窯つき唄、田名八幡宮の獅子舞、藤野の村歌舞伎	各90,000
有形民俗文化財 22件		相原正泉寺の徳本念仏塔、橋本の徳本念仏塔、淵野辺龍像寺の徳本念仏塔、大島長徳寺の徳本念仏塔、大島日々神社の徳本念仏塔、下九沢六地藏の徳本念仏塔、下九沢宮下の徳本念仏塔、上溝観音堂の徳本念仏塔、上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔、下溝古山の徳本念仏塔、無量光寺の徳本念仏塔、原宿地藏堂の徳本念仏塔、小倉宮原の徳本念仏塔、久保沢観音堂の徳本念仏塔、谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔、久保沢観音堂の百体観音、小松薬師堂の徳本念仏塔、太井大蔵寺の徳本念仏塔、三井の徳本念仏塔、寸沢嵐沼本の徳本念仏塔、梅宗寺の百観音、中野友林寺の徳本念仏塔	各15,000
史跡(1,000㎡以上) 1件		上磯部の土塁	30,000
史跡(1,000㎡未満) 8件		橋本の棒杭(大山道道標)、新田稲荷神社の呼びわり山、内藤清成陣屋跡、鳥山用水の石積み、万平穴、大島水場のヤツボ、千部塚伝承地、大島古清水上組のヤツボ	各20,000
小計 51件		※市と共有している文化財については総額から按分した額を交付した。	1,250,000
団体		文化財保護団体 2件	相模原市民俗芸能保存協会 相模原市文化財研究協議会
	無形民俗文化財保護団体 3件	大島の獅子舞、下九沢の獅子舞、鳥屋の獅子舞	各90,000
	小計 5件		463,000
	合計 96件		2,953,000

付表4 刊行物一覧

令和6年度は、下記の調査報告書等を刊行しました。

書名	発行部数
田名堀ノ内遺跡第14地点 発掘調査報告書	300
田名坂上遺跡 第10地点 発掘調査報告書	300
相原八幡西遺跡 第5地点 発掘調査報告書	300
旧笹野家住宅付属建物解体・記録保存調査報告書	300

令和6年度中、下記の資料を行政資料コーナーで販布しました。

書名	価格(円)	書名	価格(円)
相模原市文化財年報 平成30年度の成果	1,060	文化財調査書「郷土さがみこ」第7集銘木調査編	1,050
相模原市文化財年報 平成29年度の成果	970	文化財調査書「郷土さがみこ」第8集史跡編	900
相模原市文化財年報 平成28年度の成果	870	文化財調査書「郷土さがみこ」第9集屋号編	900
相模原市文化財年報 平成27年度の成果	1,110	文化財調査書「郷土さがみこ」第10集仏像編	1,500
相模原市文化財年報 平成26年度の成果	1,140	文化財調査書「郷土さがみこ」第11集古道編	1,500
相模原市文化財年報 平成25年度の成果	840	文化財調査書「郷土さがみこ」第12集地名編	1,700
相模原市文化財年報 平成24年度の成果	570	ふじの文化財探訪	1,800
相模原の文化財<一括>(バインダー・追録版用バインダー付き)①～141	2,810	ふじの町の樹木 附名勝と動植物	1,030
相模原の文化財 (バインダー付き)①～⑳	950	藤野物語2	300
相模原の文化財 追録版1 (シート)㉑～㉒	100	藤野物語3	300
相模原の文化財 追録版2 (シート)㉓～	100	藤野物語4	500
相模原の文化財 追録版3 (シート)～	170	ふじのの蝶	1,000
相模原の文化財 追録版4 (シート)～	110	ふじ乃町の文化財 広報ふじのより	1,030
相模原の文化財 追録版5 (シート)～	70	ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第2集	1,000
相模原の文化財 追録版6 (シート)～	120	ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第3集	1,000
相模原の文化財 (追録用バインダーのみ)	580	ふじ乃町の民俗文化財第1集	800
相模原の文化財 追録版7 (シート)～110	160	ふじ乃町の民俗文化財第2集	1,030
相模原の文化財 追録版8 (シート)111～116	100	ふじ乃町の馬	1,000
相模原の文化財 追録版9 (シート)117～122	100	ふじ乃の野立石造群	1,600
相模原の文化財 追録版10 (シート)123～135	100	ふじ乃の野立石造群・神社と寺院	1,100
相模原の文化財 追録版11 (シート)136～141	150	会報文化財第1号～6号	各510
相模原の文化財 追録版12 (シート)142～145	90	会報文化財第7号～10号	各610
相模原の文化財 追録版13 (シート)146～149	100	会報文化財第11号	800
相模原の文化財 追録版14 (シート)150～153	100	会報文化財第12号	650
相模原の文化財 追録版15 (シート)154	60	会報文化財第13・14号	各700
相模原の文化財 追録版16 (シート)155～157	80	ふじ乃町の芸能	1,030
相模原の文化財 追録版17 (シート)158	80	ふじ乃町の古道	2,000
相模原の文化財 追録版18 (シート)161～163	120	ふじ乃町の年中行事	1,030
ぼうち唄・土窯搦き唄(テープ)	600	ふじ乃町の埋蔵文化財	1,030
相模原の民家	5,000	ふじ乃町の旧寺院	1,030
橋本遺跡	1,000	戦時中の体験(第一集)	200
城山町講中調査報告書	1,000	戦時中の体験(第二集)	300
城山町小祠報告書	1,000	戦時中の体験(第三集)	800
城山町民具所在目録	1,900	藤野の石仏	1,330
つくい町の屋号	1,700	藤野町の仏像	1,500
つくい町の古道	1,800	ふじ乃町の職人と諸道具	1,030
つくい町の地名	1,800	ふじ乃町の地名 附屋号	1,030
津久井町の歴史今昔	1,000	ふじ乃町の石文化	1,050
つくい町関東大震災体験記録集	1,900	野立石仏調査報告書	1,350
津久井城の調査1996-2001	2,550	ふじのこぼ～藤野町の方言	1,700
津久井城の調査2	500	ふじの郷	400
文化財調査書「郷土さがみこ」第1・2集千木良・内郷・与瀬地区	1,200	藤野町の文化財地図	300
文化財調査書「郷土さがみこ」第3集寺院号	1,240	「田名向原」旧石器時代遺跡の調査	400
文化財調査書「郷土さがみこ」第4集寺社宝物集	1,240	田名向原遺跡I (CD-ROM)	1,050
文化財調査書「郷土さがみこ」第5集寺社・小祠	1,300	田名向原遺跡II	2,000
文化財調査書「郷土さがみこ」第6集廿三夜溝・塔調査編	600	田名向原遺跡III	1,600

文化財保護・教育普及・学術研究を目的とする場合は、著作権の承諾なく、この報告書の一部を複製して利用できます。なお、利用にあたっては出典を明記してください。

# 相模原市文化財年報

令和6年度の成果

発行日 令和8年3月9日  
編集・刊行 相模原市教育委員会  
教育局 生涯学習部 文化財課

〒252-5277  
神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号  
電話 042(769)8371  
e-mail bunkazai@city.sagamihara.kanagawa.jp